



社会・環境に貢献する創出された緑地環境 『SEGES (社会・環境貢献緑地評価システム): そだてる緑』

ー株式会社ダイイチコンポーネンツ 茅野工場の緑地・取組みを認定ー

公益財団法人都市緑化機構（会長 矢野 龍）では、企業緑地の保全、環境コミュニケーションから生まれる、社会・環境機能の価値を総合的かつ客観的に評価する「緑の認定」制度 SEGES(シージェス)「そだてる緑」を実施しています。今回、新たに1箇所の認定緑地を以下のとおり決定しました。

認定サイト名 株式会社ダイイチコンポーネンツ 茅野工場
(長野県茅野市豊平480)

認定ラベル Excellent Stage 2



■ Excellent Stage 2（エクセレントステージ2）の定義

緑地を通じた社会・環境貢献性が極めて高いと認められるサイトに与えられる。

■ SEGES「そだてる緑」認定基準

事業者が所有する緑地(300㎡以上)の優良な保全、創出活動を認定する。

■ SEGES「そだてる緑」認定 サイト数

20サイト（2017年3月現在）

主な参加企業

アサヒビール(株)、出光興産(株)、花王(株)
トヨタ自動車(株)、日産自動車(株)、富士通(株)など



お問合せ先 公益財団法人都市緑化機構 SEGES 事務局 担当 田代・一條
〒101-0051 千代田区神田神保町 3-2-4 田村ビル 2 階
電話: 03-5216-7191 FAX: 03-5216-7195 E-mail: tashiro@urbangreen.or.jp

■ 候補地選考から表彰までの流れ

申込(書類審査)	現地審査	認定委員会	認定式
平成29年1月	平成29年3月	平成29年3月7日	平成29年10月予定

■ 認定緑地 別添資料1「SEGESそだてる緑 株式会社ダイイチコンポーネンツ 茅野工場」をご覧ください

■ 認定方法 下記委員によるSEGES評価・認定委員会において認定

委員長	丸田 頼一	千葉大学 名誉教授
	仙田 満	東京工業大学 名誉教授
	井上 洋	一般社団法人日本経済団体連合会 教育・スポーツ推進本部長
	海野 みづえ	株式会社創コンサルティング代表
	斎藤 正一	株式会社日経BP社 環境ビジネス本部 環境経営フォーラム事務局長
	鈴木 敏央	株式会社 鈴木敏央 ISO 事務所 代表取締役
	寺田 良二	PwC サステナビリティ合同会社 執行役員
	古澤 達也	国土交通省都市局公園緑地・景観課 緑地環境室長
	宮下 和正	公益財団法人都市緑化機構 専務理事
(敬称略)		

お問合せ先 公益財団法人都市緑化機構 SEGES 事務局 担当 田代・一條
〒101-0051 千代田区神田神保町 3-2-4 田村ビル 2 階
電話:03-5216-7191 FAX:03-5216-7195 E-mail: tashiro@urbangreen.or.jp

SEGESとは (シージェス・社会環境貢献緑地評価システム)

SEGES(Social and Environmental Green Evaluation System)は、企業の保有・創出する緑地事業について、地球温暖化やヒートアイランド現象の緩和、地域生態系の保全、良好な景観の保全と創出、地域社会とのコミュニティ醸成や安心・安全なまちづくり等、社会や環境に貢献していることから、その都市緑化事業を(公財)都市緑化機構が認定するものです。SEGESでは3つの認定部門『そだてる緑』『つくる緑』『都市のオアシス』から構成され、これまでに109箇所の企業緑地を評価しています。この中で、特に『つくる緑』と『都市のオアシス』は、建設・開発事業者の都市緑化への取組みを評価・認定するものです。SEGESは政府が定める「生物多様性国家戦略2012-2020」や「低炭素まちづくり実践ハンドブック」、「生物多様性民間参画ガイドライン」等にも記載されている評価システムです。





株式会社ダイイチコンポーネンツ 茅野工場

◇長野県茅野市豊平 480



Excellent Stage 2

NEW

四季折々の表情を見せる SEGES ハケ岳山麓に佇む『森林の中の工場』

ダイイチコンポーネンツ茅野工場は、2006年にディスコグループの一員として再始動しました。前社より継承した構内の植物を保護、維持するだけでなく、新しい“緑の命”を育む植樹や芝生育成等、全体にみどりを配置し、従業員や近隣地域の方々に安らぎや憩いを届け続ける存在であることを目指しています。春はランドマークのコヒガンザクラの大木やソメイヨシノ等、50本以上の桜が敷地全体を華やかにします。5月には、植栽した110㎡の芝桜が足元から施設や新緑に彩りを添えます。夏は青々とした芝生の爽やかさが敷地を包み込み、秋はモミジや桜等の葉が青空に鮮やかな真紅を描きます。

構内の菜園で収穫されたトマトやズッキーニなどの野菜を食堂のおかずにしたり、社内で販売するなど、従業員の季節の楽しみ、健康づくりへと寄与しています。隣接の研修施設建設時に発生した伐採木を、施設内の暖炉や社員レクレーションのためのカマドBBQの薪として利用するなど、資源循環に配慮した環境活動も行なっています。

- ◆設立
2006年
- ◆敷地面積
71,044㎡
- ◆緑地面積
18,594㎡



- ④構内芝生広場でBBQ（バーベキュー）を楽しむ従業員家族。
- ⑥社屋屋上から望む晩秋のハケ岳と社有森林。

